

県内経済動向調査結果（平成23年9月分）

平成23年11月11日
企業活性化・雇用緊急対策本部
（産業政策課）

概 況

県内経済は、東日本大震災の影響が解消しつつあり、持ち直しの動きが続いているものの、一部の製造業で海外需要の落ち込みや円高の影響がみられる。

主な業種	状 況
製 造 業	<p>震災の影響から持ち直しの動きが続いているが、電気機械を中心に海外需要の落ち込みや円高などによる影響がみられる。</p> <p>生産額、受注額はそれぞれ前年同月比5.5%減、同5.1%減となった。 3カ月先の業況見通しDIは、1.2から▲19.0となった。</p>
建 設 業	<p>公共投資が依然として前年度割れとなっており、全体として弱めの動きが続いている。</p> <p>受注額、完工高はそれぞれ前年同月比5.1%増、同12.7%減となった。 3カ月先の業況見通しDIは、前月から引き続き▲37.5となった。</p>
小 売 業	<p>地上デジタル放送への完全移行による対応商品の駆け込み需要が終了し、売上が減少した。</p> <p>売上高は前年同月比7.4%減となった。 3カ月先の業況見通しDIは、▲26.9から▲19.2となった。</p>
サービス業	<p>婚礼や宴会部門が落ち込んだものの、宿泊部門が持ち直している。</p> <p>売上高は前年同月比1.5%増となった。 3カ月先の業況見通しDIは、前月から引き続き▲21.4となった。</p>

製造業の動向

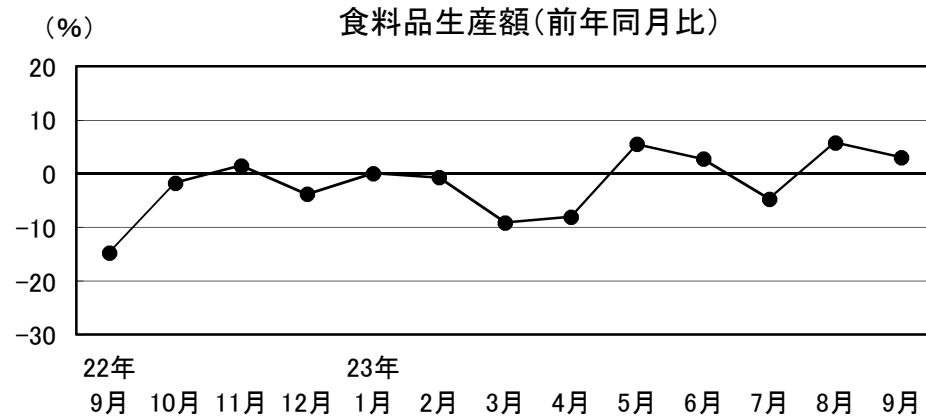
1 食料品

やや強含みの動きが続いている

生産額は前年同月比3.1%増。

3カ月先の業況見通しDIは、7.1から0.0となった。

惣菜の生産が好調だったほか、被災地支援の目的から東北の日本酒を購入する動きが引き続きみられ、生産額が前年同月を上回った。



22年	23年
9月	9月
10月	10月
11月	11月
12月	12月
1月	1月
2月	2月
3月	3月
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月
8月	8月
9月	9月

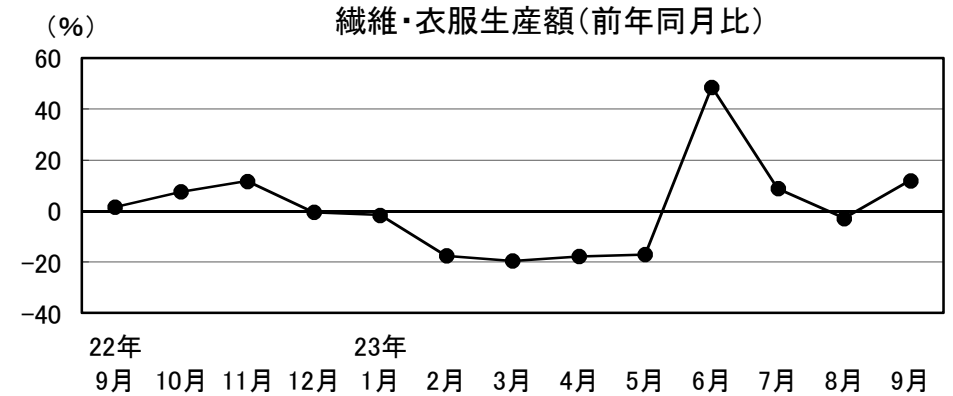
2 繊維・衣服

強めの動きとなっている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比12.0%増、同25.6%増。

3カ月先の業況見通しDIは、▲14.3から▲28.6となった。

海外からの生産シフトや小ロット・多品種製品の受注増加により、生産額が前年同月を上回った。



22年	23年
9月	9月
10月	10月
11月	11月
12月	12月
1月	1月
2月	2月
3月	3月
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月
8月	8月
9月	9月

3 木材・木製品

強めの動きが続いている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比21.7%増、同25.2%増。

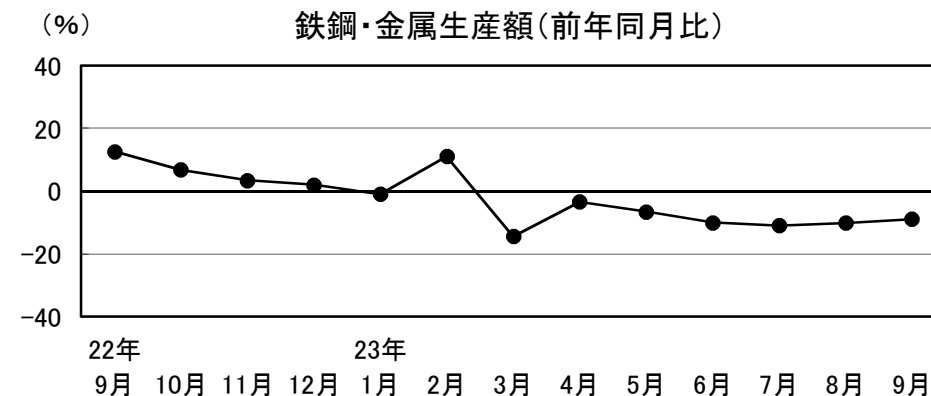
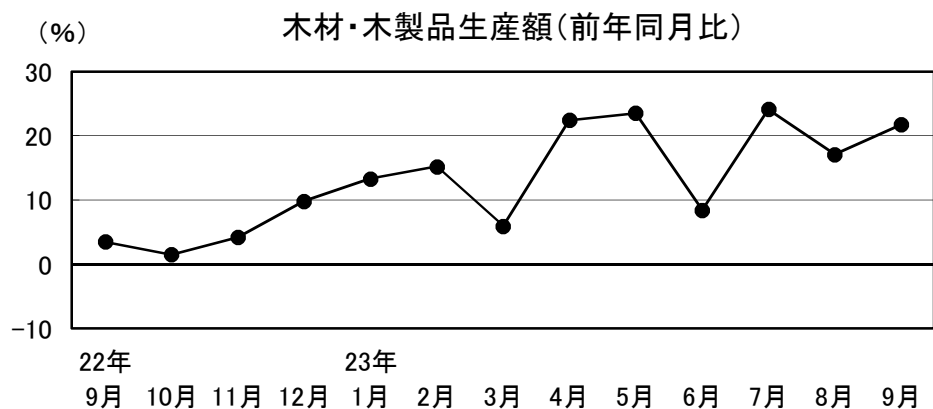
3カ月先の業況見通しDIは、▲18.2から▲36.4となった。被災地の代替生産などの復興需要により、生産額が増加した。

4 鉄鋼・金属製品

弱めの動きが続いている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比8.9%減、同3.8%減。3カ月先の業況見通しDIは、20.0から0.0となった。

大型建機向けの生産などによって一部好調な企業もみられたが、円高による影響等から受注が低迷し、総じて生産額が前年同月を下回った。



22年	23年											
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
3.5	1.5	4.2	9.8	13.3	15.2	5.9	22.4	23.5	8.4	24.1	17.1	21.7

22年	23年											
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
12.6	6.8	3.4	2.0	-1.0	11.0	-14.4	-3.4	-6.6	-10.0	-11.0	-10.1	-8.9

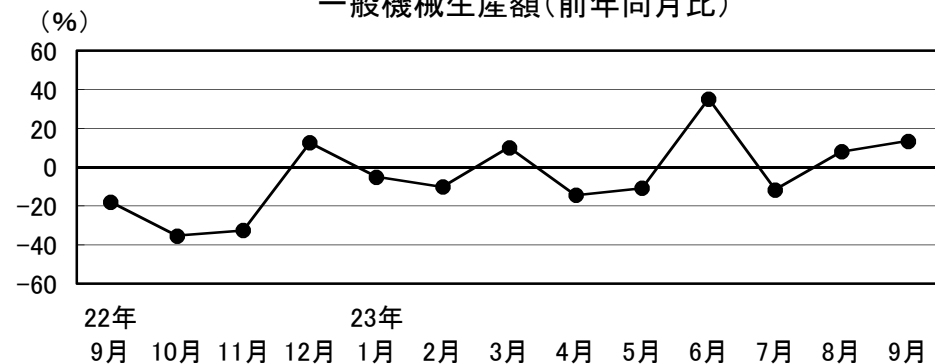
5 一般機械

強めの動きとなっている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比13.5%増、同11.3%増。

3カ月先の業況見通しDIは、▲22.2から▲33.3となった。農機具関連などで落ち込みがみられた一方、工事関連向け製品などの生産が好調だったことから、総じて生産額が前年同月を上回った。

一般機械生産額(前年同月比)



22年	9月	10月	11月	12月	23年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	-17.9	-35.3	-32.5	12.6	-5.0	-10.1	10.2	-14.4	-10.8	35.3	-11.6	8.0	13.5	

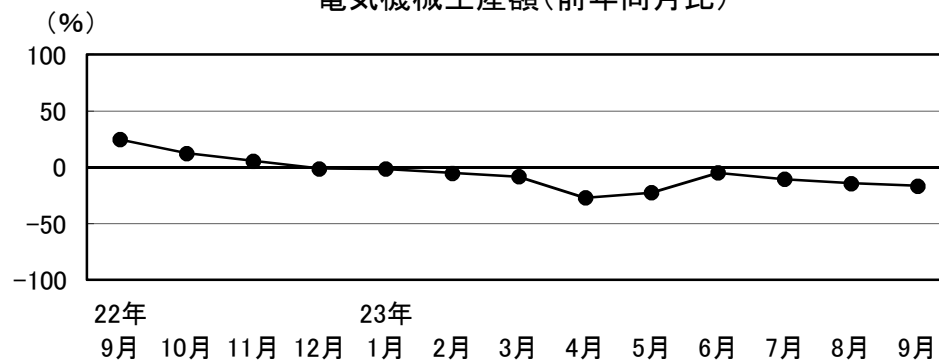
6 電気機械

弱めの動きが続いている

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比16.6%減、同18.1%減。

3カ月先の業況見通しDIは、▲5.6から▲35.3となった。海外需要の落ち込みを受けて家電向け製品の生産が落ち込み、生産額が前年同月を下回った。

電気機械生産額(前年同月比)



22年	9月	10月	11月	12月	23年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	24.5	12.4	5.5	-1.2	-1.6	-5.1	-8.2	-27.1	-22.6	-5.0	-10.5	-14.4	-16.6	

7 輸送機械

回復基調が続いている

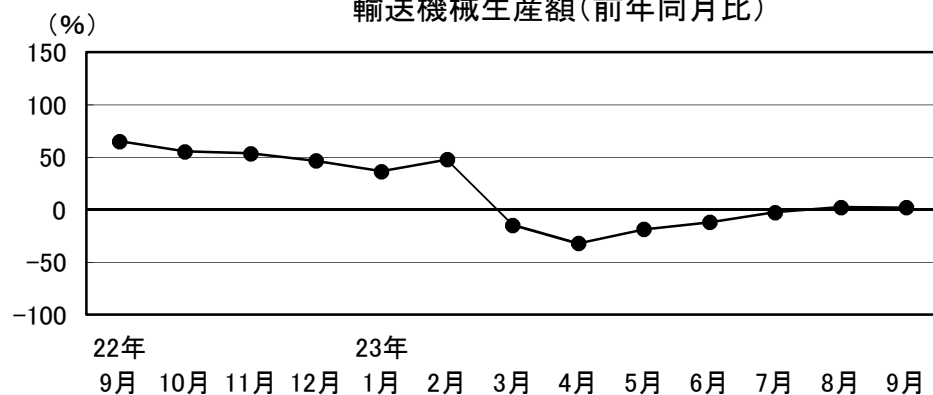
生産額、受注額はそれぞれ前年同月比2.2%増、同3.3%増。
3カ月先の業況見通しDIは、16.7から0.0となった。
サプライチェーンの立て直しのほか、新型車の生産に伴い前年同月を上回った。

8 精密機械

やや強含みの動きとなっている

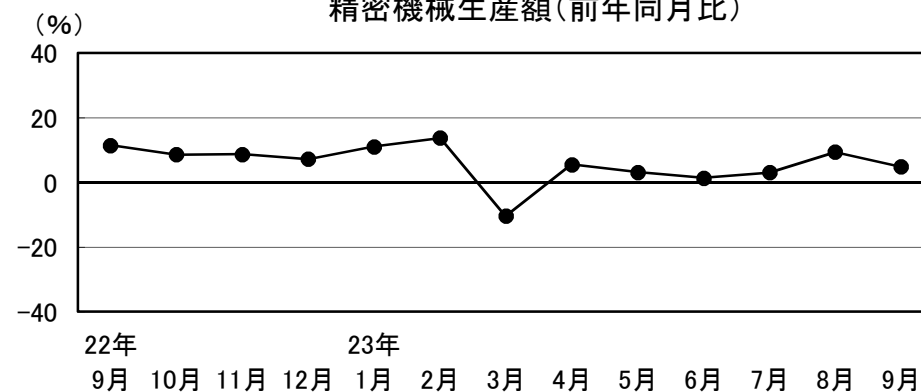
生産額、受注額はそれぞれ前年同月比4.8%増、同9.5%増。
3カ月先の業況見通しDIは、30.0から▲10.0となった。
デジタルカメラ関連製品や医療関連製品などの生産額が増加した。

輸送機械生産額(前年同月比)



22年	23年											
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
65.1	55.6	53.6	46.6	36.7	47.8	-14.5	-31.9	-18.7	-11.8	-2.3	2.5	2.2

精密機械生産額(前年同月比)



22年	23年											
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
11.5	8.6	8.7	7.2	11.1	13.7	-10.4	5.5	3.1	1.4	3.0	9.4	4.8

建設業の動向

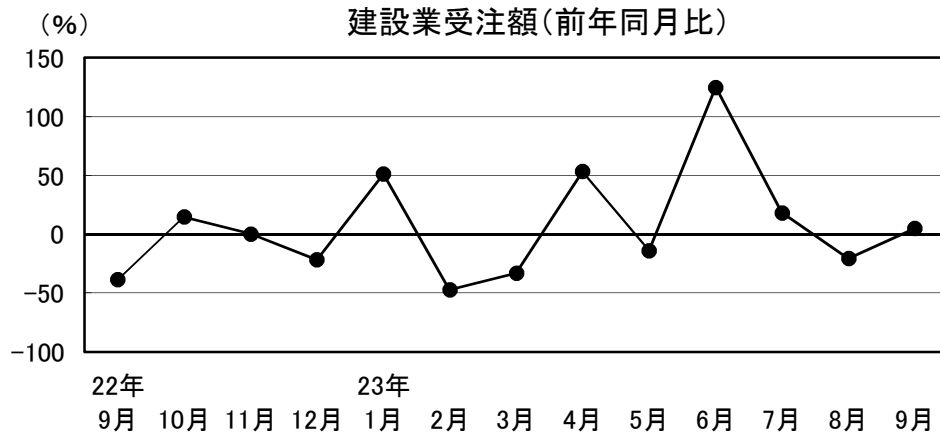
建設業

弱めの動きが続いている

受注額、完工高はそれぞれ前年同月比5.1%増、同▲12.7%減。

3カ月先の業況見通しDIは、前月から引き続き▲37.5となった。

公共投資が依然として前年度割れとなっており、全体として弱めの動きが続いている。



22年	23年
9月	9月
10月	10月
11月	11月
12月	12月
1月	1月
2月	2月
3月	3月
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月
8月	8月
9月	9月

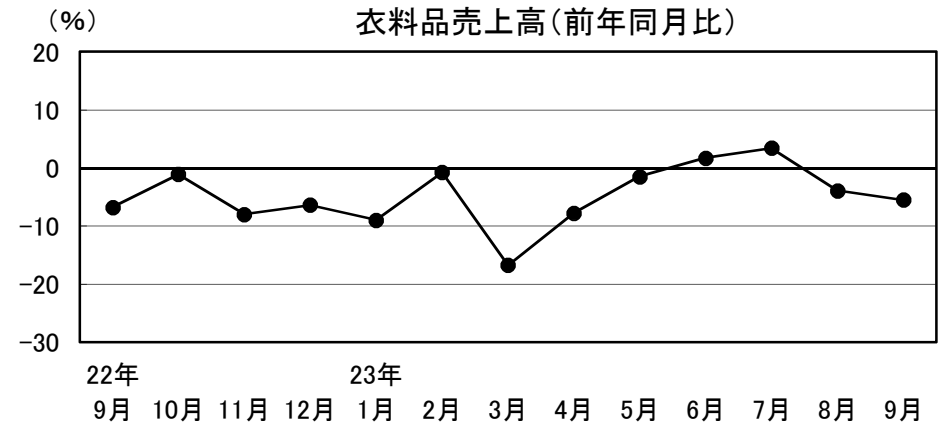
小売業の動向

1 衣料品

弱めの動きとなっている

売上高は前年同月比5.5%減。

3カ月先の業況見通しDIは、0.0から25.0となった。中旬にかけて残暑が続き、秋冬向け商品の売上が落ち込んだ。



22年	23年
9月	9月
10月	10月
11月	11月
12月	12月
1月	1月
2月	2月
3月	3月
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月
8月	8月
9月	9月

2 身 回 品

やや強含みの動きが続いている

売上高は前年同月比2.9%増。

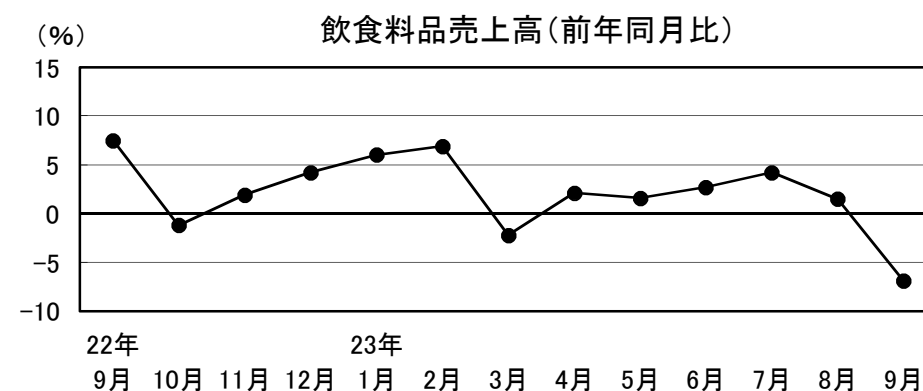
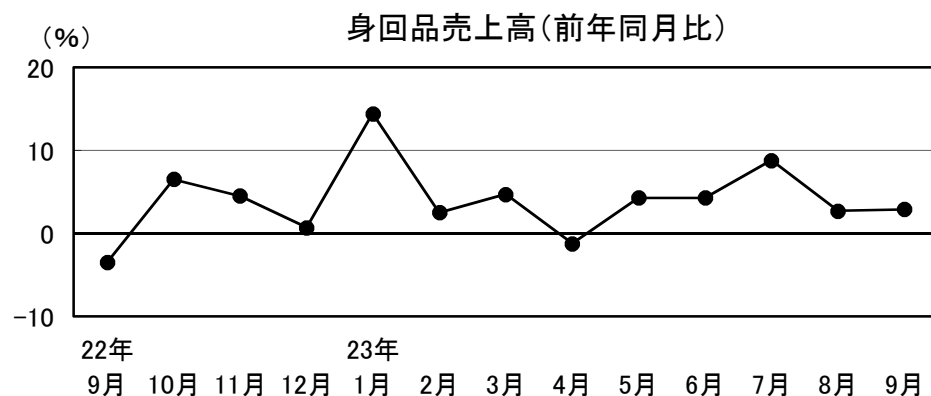
3カ月先の業況見通しDIは、▲37.5から▲25.0となった。
冬場の節電対策商品の売れ行きが好調だったことから、売上が前年同月を上回った。

3 飲 食 料 品

弱めの動きとなっている

売上高は前年同月比6.9%減。

3カ月先の業況見通しDIは、▲18.2から▲27.3となった。
たばこの値上げを控えた駆け込み需要のあった前年と比べて、売上が前年同月を下回った。



22年	23年
9月	9月
10月	10月
11月	11月
12月	12月
1月	1月
2月	2月
3月	3月
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月
8月	8月
9月	9月

22年	23年
9月	9月
10月	10月
11月	11月
12月	12月
1月	1月
2月	2月
3月	3月
4月	4月
5月	5月
6月	6月
7月	7月
8月	8月
9月	9月

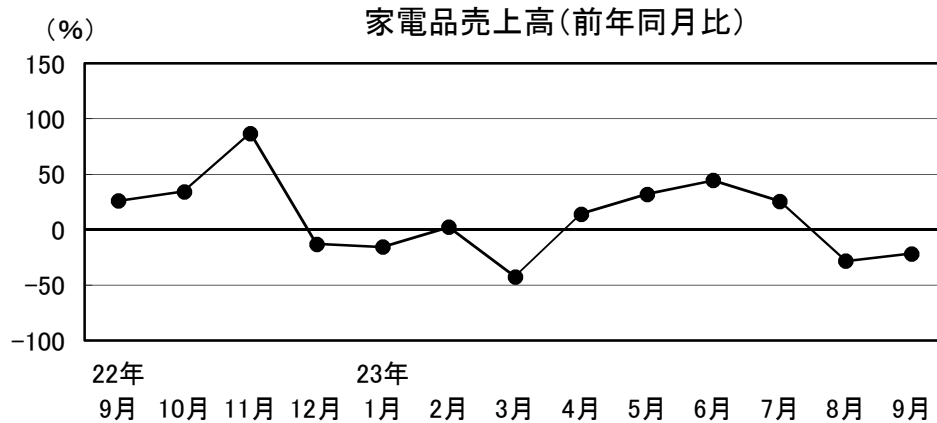
サービス業の動向

4 家電品

悪化している

売上高は前年同月比21.8%減。

3カ月先の業況見通しDIは、▲66.7から▲33.3となった。
地上デジタル放送への完全移行による対応商品の駆け込み需要が終了し、売上が減少した。



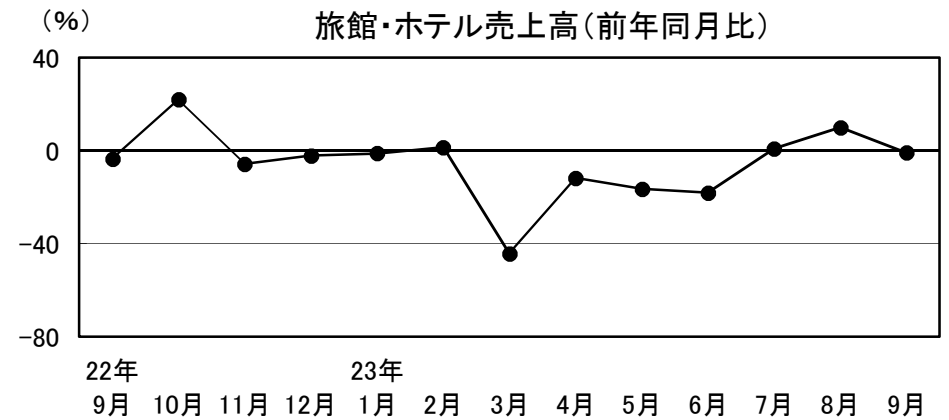
22年	10月	11月	12月	23年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
25.9	34.3	86.8	-12.9	-15.6	2.2	-42.6	14.1	31.9	44.5	25.5	-28.3	-21.8	

1 旅館・ホテル

横ばいで推移した

売上高は前年同月比0.9%減。

3カ月先の業況見通しDIは、▲26.7から▲20.0となった。
婚礼や宴会部門が落ち込んでいるものの、宿泊部門が持ち直している。



22年	10月	11月	12月	23年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
-3.5	22.0	-5.8	-2.2	-1.2	1.4	-44.3	-11.8	-16.5	-18.1	0.9	10.0	-0.9	

2 その他サービス

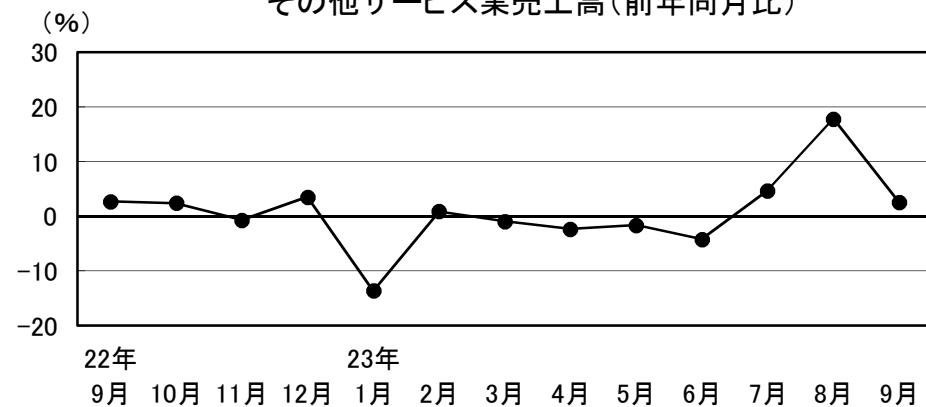
やや強含みの動きとなっている

売上高は前年同月比2.6%増。

3カ月先の業況見通しDIは、▲15.4から▲23.1となった。

運輸業で引き続き秋田港での荷物運送が増加している。

その他サービス業売上高(前年同月比)



22年	10月	11月	12月	23年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
9月	2.7	2.4	-0.7	3.5	-13.6	0.9	-0.9	-2.3	-1.6	-4.2	4.7	17.8	2.6